

## 第七回技術研修・見学会報告書

### 「ロボット・AIセミナー」

～未来のロボットマーケットについて～

ソフトバンク様による pepper 2 体を用いた業務用アプリケーションや感情をもったロボットの研究などのご紹介をいただき、具体的な導入事例についても分かり易くご説明をいただきました。

開催日時 2016年10月14日(金)

15:00～16:30

参加人員 27名

開催場所： 海事センタービル 7階 会議室

#### セミナーの様子



#### Pepper のプロフィール

世界初の感情を持ったロボット

身長は 121cm (ドラえもん 129.3cm)

体重は 29 kg (ドラえもん 129.3 kg)

稼働時間 約 12 時間

対応言語 日本語・英語・中国語

性別 無し 特技 ダンス

オペレーションシステムは Naoqi OS



- pepper for Biz は、業務用の標準アプリケーションがあらかじめ用意されており、店頭受付や自社製品 3 アイテムを PR できる編集機能などがある。
- おしゃべり対応では、カメラで人の顔を認識して顔を追いかける機能があり、1対1の会話ができる。音声認識は方言や滑舌が悪いと対応できない。
- 業務用 pepper は店頭受付、プレゼンテーション機能、相対した人の顔の様子を認識し対応する機能があり、顧客の販売動態管理にも応用ができる。
- 実際に店頭での呼び込みに導入した企業などでは、集客や売上増加効果があった。



- pepper は日々進化しており、感情を認識し、表現できるロボットとして AI（人工知能）化の研究が続けられている。
- 頭部にマイクが入っており、耳がスピーカーになっている。Pepper のプレゼンの際、マイクを耳に近づけて音を拾っていた。
- 工場の欠品商品管理や緊急停止した製造ラインの現場確認、人のフィジカルデータ管理などへの応用実験が続けられている。
- 近い将来、クラウド連携により、様々なサービスへの活用が期待されている。



「1対1の会話ができる」 「うなだれて帰り支度を待つ pepper、お疲れ様でした」  
この後、宅配便で運ばれておうちに帰って行きました。

もっと遠い未来の事だと思っていた、人工知能を搭載したロボット達がすでに身近な環境で活躍する時代になりました。2018年には AI の知能が人間の知能を超えと言われていいます。今後も AI は急速に進化を続け、人の感情を完全に表現できるようになった時、生命の定義や人類との共存を本当に考えなければならなくなるでしょう。